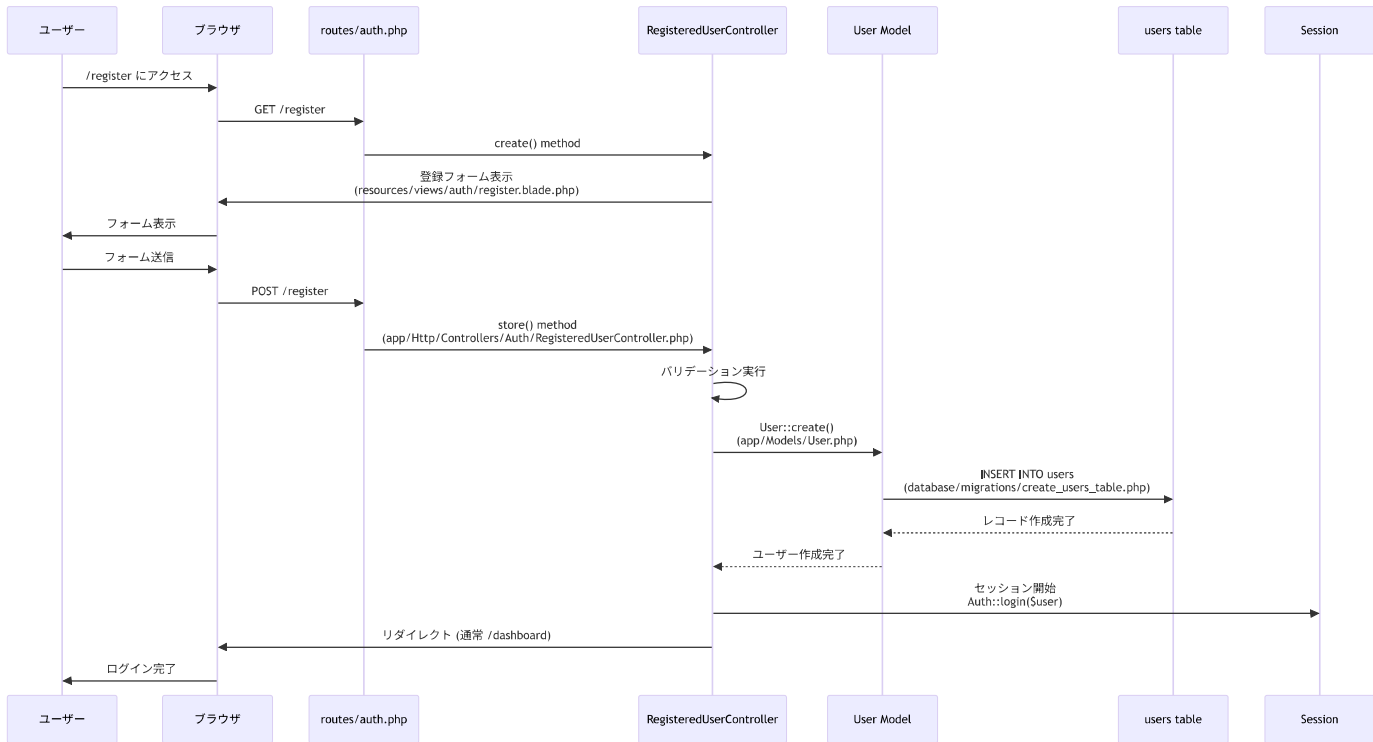
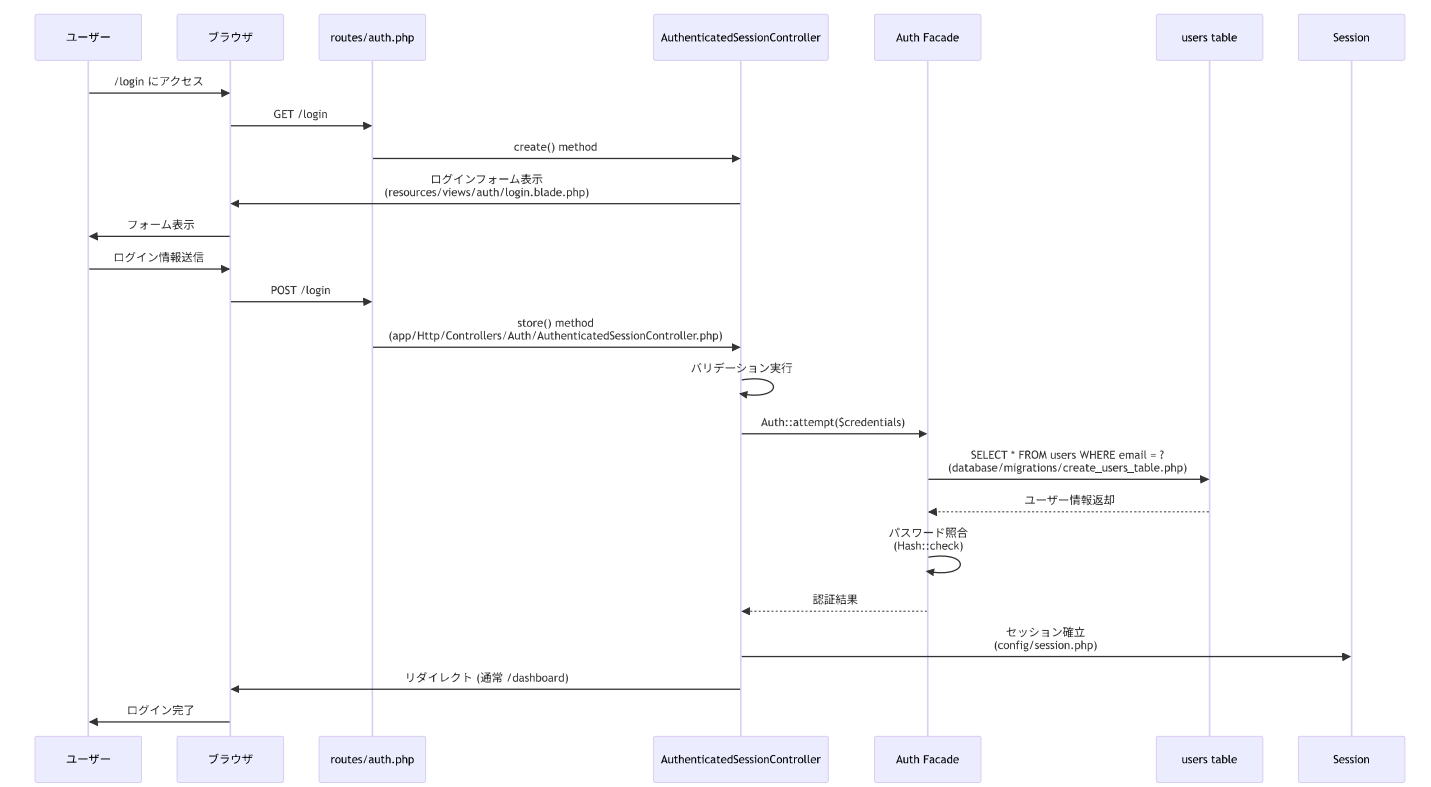


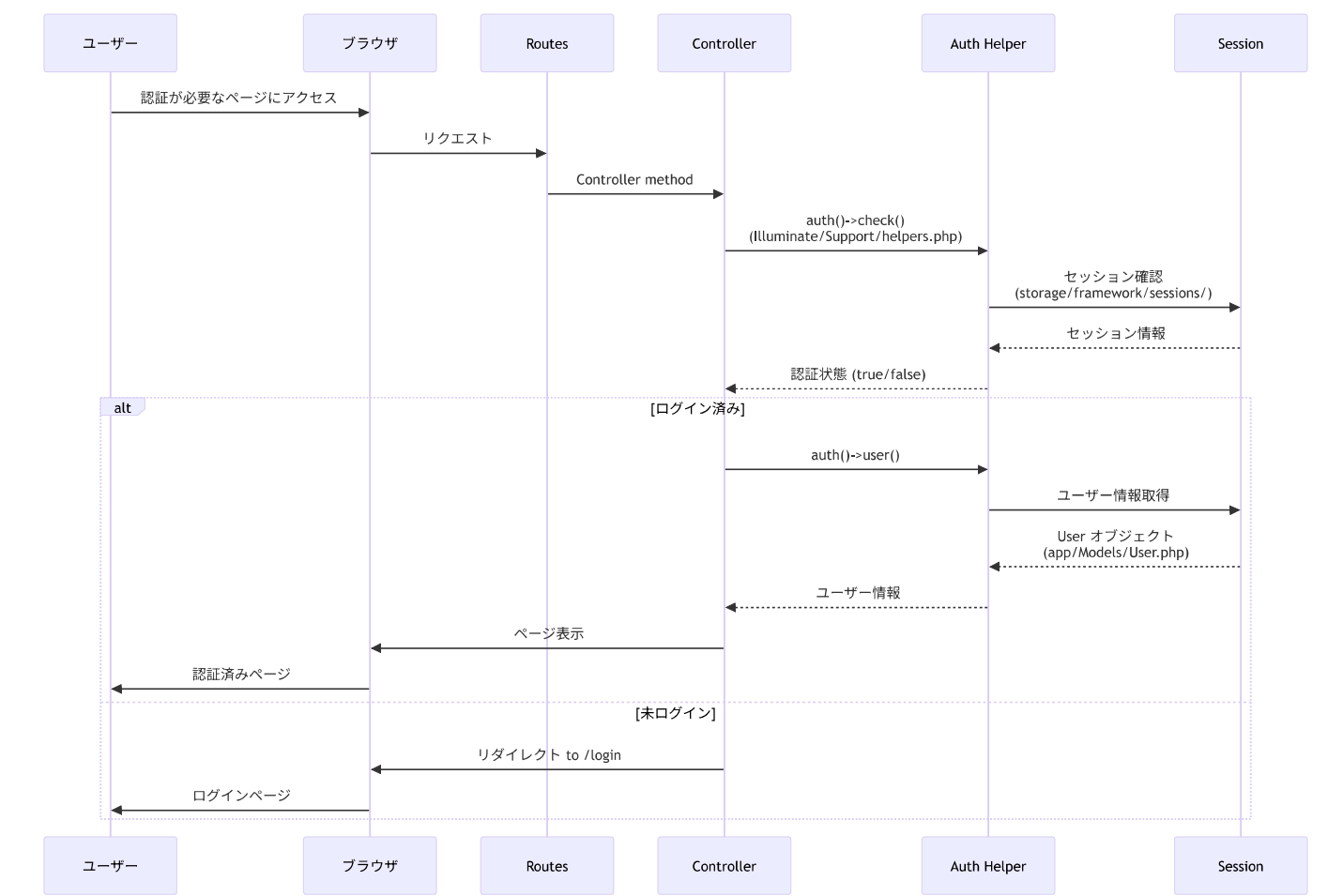
# 新規登録フロー



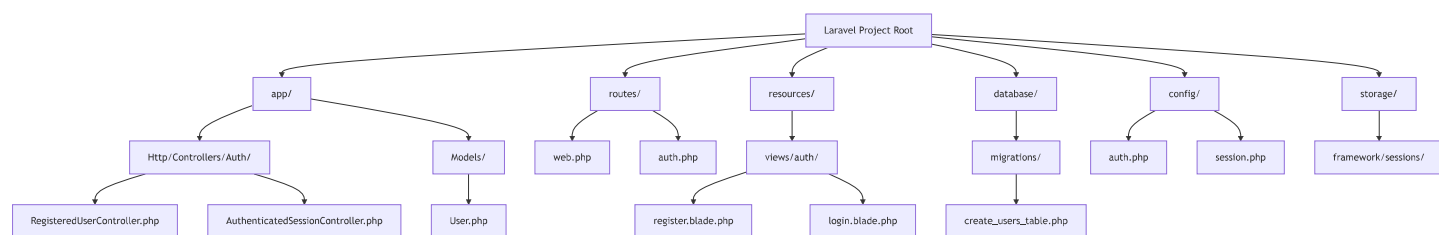
# ログインフロー



# 認証状態確認フロー



# ファイル構成



## 重要ポイント

- Breezeが認証に必要な全てを自動生成
- `/login` や `/register` は特別なルートではなく、普通のルート
- ログイン後は `auth()->user()` でユーザー情報にアクセス可能
- セッションで認証状態を管理

## 次のステップ

1. 実際にユーザー登録してみる
2. `auth()->user()` の値を確認する (`dd(auth()->user())`)
3. ログイン状態での画面表示を試す